



2021年7月30日

各 位

上場会社名 株式会社 長府製作所
 代表者名 代表取締役社長 種田 清隆
 (コード番号 5946)
 問合せ先責任者 総務部長 山下 学
 (TEL 083-248-2777)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月5日の決算発表時に公表した2021年12月期の業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,600	700	1,500	1,000	28.79
今回修正予想 (B)	21,700	950	1,850	1,300	37.42
増減額 (B-A)	1,100	250	350	300	
増減率 (%)	5.3	35.7	23.3	30.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	19,723	459	1,266	747	21.51

2021年12月期通期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	45,000	2,600	4,200	2,900	83.48
今回修正予想 (B)	45,700	2,800	4,400	3,100	89.24
増減額 (B-A)	700	200	200	200	
増減率 (%)	1.6	7.7	4.8	6.9	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	43,515	2,296	3,830	2,607	75.05

修正の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、寒波による需要の影響もあり、石油給湯器やエコキュートが売上を伸ばしたことに加えて、豪州向けのガス給湯器も好調に推移したことにより、売上高は当初の計画を大きく上回る見込みとなりました。また、利益面につきましても、売上増に伴う増益効果に加え、コストダウンの注力と生産効率の向上に努めたことにより営業利益、経常利益および四半期純利益ともに前回予想を大きく上回る見込みとなりました。

通期の連結業績につきましても、第2四半期連結累計期間の実績が当初の計画を上回ることを反映し、売上高、各利益のいずれも上記のとおり修正いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2021年2月5日発表)	—	16.00	—	16.00	32.00
今回修正予想	—	18.00	—	18.00	36.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年12月期)	—	16.00	—	16.00	32.00

修正の理由

当社は、長期にわたり安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、配当についても安定的な配当の継続を重視し、業績や将来の見通し、資金状況、会社を取り巻く環境を勘案して経営体質強化のため、内部留保の充実に努め、総合的に判断して実施すべきものと考えております。

2021年12月期第2四半期の1株当たりの配当金につきましては、当初16円を予想しておりましたが、上記業績予想の修正に記載のとおり、利益が前回予想を上回る見込みとなりましたので、2円増配して18円といたします。また、期末の配当予想につきましても、同様に前回予想の16円から2円増配して18円といたします。従いまして年間の配当予想は36円となります。

※上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の配当は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以 上